

## 平成24年度事業報告

### 1. 会務の運営

#### (1) 第1回理事会

- 期 日 平成24年5月25日  
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室  
議 事 ①平成23年度第二次補正・流用予算（案）について  
②平成23年度事業報告について  
③平成23年度一般会計決算報告について

#### (2) 第1回評議員会

- 期 日 平成24年5月25日  
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室  
議 事 ①平成23年度第二次補正・流用予算（案）について  
②平成23年度事業報告について  
③平成23年度一般会計決算報告について

#### (3) 第2回理事会

- 期 日 平成24年9月24日  
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室  
議 事 ①任期満了に伴う評議員の選任について  
②任期満了に伴う第三者委員の選任について

#### (4) 第2回評議員会

- 期 日 平成24年9月24日  
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室  
議 事 ①任期満了に伴う理事・監事の選任について  
②任期満了に伴う第三者委員の選任について

#### (5) 第3回理事会

- 期 日 平成24年10月1日  
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室  
議 事 ①理事長・副理事長の互選について  
②職務代理者の指名について  
③表彰委員の委嘱について

(6) 第4回理事会

期 日 平成25年3月25日  
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室  
議 事 ①平成24年度一般会計補正・流用予算(案)について  
②平成25年度事業計画(案)について  
③平成25年度一般会計予算(案)について

(7) 第3回評議員会

期 日 平成25年3月25日  
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室  
議 事 ①平成24年度一般会計補正・流用予算(案)について  
②平成25年度事業計画(案)について  
③平成25年度一般会計予算(案)について

2. 居宅介護支援事業(ケアプランの作成)

作成件数 825件(H24.4~H25.3) 月平均 69件

3. 訪問介護事業(ホームヘルプサービス)

(1) 訪問介護事業

利用者延べ人数及び訪問回数 537人 12,405回(H24.4~H25.3)  
月平均 45人 1,034回

(2) 予防訪問介護事業

利用者延べ人数及び訪問回数 164人 1,040回(H24.4~H25.3)  
月平均 14人 87回

4. 受託事業

(1) 介護保険要介護認定訪問調査(町委託事業)

調査件数 45件(H24.4~H25.3) 月平均 4件

(2) 介護保険介護予防支援業務(町委託事業)

作成件数 55件(H24.4~H25.3) 月平均 6件

5. 障害福祉サービス事業(障がい者自立支援法に基づく)

居宅介護事業(ホームヘルプサービス)

利用者延べ人数及び訪問回数 89人 1,137回(H24.4~H25.3)  
月平均 7人 95回

6. 移動支援事業(障がい者自立支援法に基づく)

移動支援サービス(社会参加のための外出付添)

利用者延べ人数及び訪問回数 47人 773回(H24.4~H25.3)  
月平均 4人 64回

## 7. 地域福祉活動事業

### (1) ひとり暮らし老人給食サービス事業

実施回数及び配食数 11回 452食

### (2) お節料理配食事業

平成24年12月31日実施 配食数 118食

### (3) 高齢者等日常生活用具貸与事業

貸与品 車イス 貸与延べ台数 19台

### (4) 地域福祉権利擁護事業

年間相談取扱件数 1件

利用者延べ人数及び訪問回数 12人 12回 (H24.4~H25.3)

### (5) 小地域福祉活動推進モデル事業

高取町は人口の減少、ひとり暮らし世帯の増加、さらに高齢化率が30%を超える現状にあり、商店も減り、公共交通機関が少なくなり、買い物や病院などへの外出が困難な人が増え続けています。また、見守り側の高齢化、若い人達の担い手不足など将来が不安視されています。こういった問題を抱える中、住民相互の助け合い、支え合いが今こそ必要となってきました。まずは、住民の皆さんのくらしの実態を知るため、アンケート調査を実施致しました。今後はこのアンケート結果をまとめた冊子を住民の皆さんに配布し、より居住地域に関心を高めてもらい、10年後も20年後も“誰もが安心してくらす町”であるために自主的な取り組みを促していける活動を推進していきます。

指導・調査協力	大谷大学 准教授 志藤修史 氏
関係者会議の開催	2回 [ 1回目：平成24年7月30日 2回目：平成25年1月31日 ]
アンケート調査期間	平成24年9月8日～11日 (4日間)
アンケート調査地域	高取町内8大字
アンケート対象世帯	332世帯 (回収276世帯)
アンケート協力者数	大谷大学の学生、県内社協職員 述べ100名

### (6) 高取町防犯ボランティア連絡協議会活動への協力

#### ○青色防犯パトロール

年間実施回数及び参加者延べ人数

64回 225人 (内夜間 15回 56人) 月平均 5回 19人

夜間専属パトロール (平成23年9月から始動)

36回 83人 (毎週金曜日3名で活動。構成員9名でローテーション)

○総会及び講演会の実施

(開催日) 平成24年8月24日

(場 所) 高取町リベルテホール 2階 研修室

(参加人数) 60名

○防犯みまもメール配信

(登録者数) 200名

(配信回数) 4回

## 8. 心配ごと相談所運営事業

開設回数 12回

場 所 高取町老人福祉センター 2階和室

年間相談取扱件数 4件

相談員延人数 34人

## 9. 低所得者対策

(1) 生活福祉資金の効果的運用

①民生児童委員による低所得者、障がい者、高齢者世帯等に対する生活援助活動の推進及び実態把握と貸付の適正化

②生活援助活動の推進と貸付金の償還指導の強化

貸付世帯数 1世帯 (内平成24年度新規貸付世帯数 0世帯)

## 10. 防災支援マニュアル作成

いつ襲ってくるか分からない災害に対して、高取町社会福祉協議会が組織として事前に整備しておかなければならない内容を整理し、職員自身の防災意識を高め、災害発生時に即座に対応・支援できる社協・社協職員になることを目的として防災支援マニュアルの作成を行う。

また、研修会等により学んだ防災知識を地域住民や福祉サービスの利用者に伝達し、防災対策の大切さを啓発する活動を行うことにより、社協と地域が連携し、災害に強い地域づくりを目指す。

(1) 防災支援マニュアル策定学習会

○第一回学習会

(実施日) 平成24年6月20日

(場 所) 奈良県社会福祉総合センター

(内 容) 防災支援マニュアル作成の進め方について

○第二回学習会

(実施日) 平成24年11月19日

(場 所) 高取町社会福祉協議会 事務所

(内 容) 防災・減災事業プランニングシートを用いて、社協職員が共通の防災意識をもって災害時に対応できる体制づくりのための勉強会

○第三回学習会

(実施日) 平成24年11月22日

(場 所) 奈良県社会福祉総合センター

(内 容) マニュアル策定を進めている他市町村社協との進捗状況や課題についての意見交換及び報告会

## 1 1. 共同募金運動への協力

(1) 赤い羽根募金(10月)実績額

一般募金 1,046,595円

法人募金 511,195円

(2) 歳末たすけあい募金運動(12月)

実績額 827,604円

(3) 東日本大震災義援金 2,692円

## 1 2. 善意銀行の運営協力

善意の金品預託強化を図るための趣旨普及及び事業活動

①受託件数 1件 50,000円

②配分件数 1件(生活資金配分)

## 1 3. 広報活動

(1) たかとり社協だより第15号発行(平成25年3月)

発行部数 2,650部

(2) 高取町社会福祉協議会ホームページの運営

アクセス数 5,174回(平成25年5月17日現在)

HPアドレス <http://www.takatori-shakyo.jp/>